

実施計画事業名		スポーツ活動推進事業		評価対象年度	平成 22 年度		
評価担当部署		教育部 社会教育課		課長(主幹)名	小田島 富男		
総合計画体系	分野	1	教育・文化				
	政策	3	活気あふれる学びの場づくり				
	施策	3	生涯スポーツを推進します				
	関連施策						
現状と課題	本市は「スポーツ都市宣言」を行い、生涯スポーツ社会の実現に向けて取り組んできたが、少子高齢社会の進展や若者の都市流出等により、大会や事業への参加者数は減少傾向にあり、スポーツ少年団も減少を続けている。さらに、競技人口の減少による競技力の低下や指導者の確保が困難になるなど、多くの課題を抱えている。						
目的	市民のスポーツへの主体的な取り組みを基本としつつ、市民の適切なニーズに答え、一人ひとりがスポーツ活動を継続的に実践できるようにする。						
5ヶ年展開の	市民が気軽に参加できる軽スポーツのイベント(事業)開催や、各種スポーツ教室等の開催を通じて多くの市民がスポーツに参加できる機会をつくる。また、スポーツ団体や指導者の育成を行うとともに、スポーツ団体等が行う各種スポーツイベントや大会の開催に助成を行い競技力の向上を図っていく。						
成果指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度
	市民参加型事業への参加者数		人	目標	5,500	5,500	5,500
	説明	①平和マラソン・駅伝事業 ②健康体力づくり事業 ③市民スポーツ活動促進事業		実績	5,776	6,694	
活動指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度
	スポーツ大会助成事業数		事業	目標	3	3	3
	説明	稚内市スポーツ振興事業補助要綱に基づいて助成を行ったスポーツ振興事業の数		実績	3	5	
	平和マラソン・駅伝開催事業参加者数		人	目標	1,200	1,200	1,200
	説明	平和マラソン及び平和駅伝の総参加者数		実績	1,137	1,372	
	健康体力づくり事業参加者数		人(延べ)	目標	4,000	4,000	4,000
	説明	①市民ラジオ体操会、②市民歩こう会、③体育の日記念事業、④巡回ニュースポーツ(延べ)		実績	4,379	4,998	
	市民スポーツ活動促進事業への参加者数		人	目標	300	300	300
説明	①ジュニアスポーツ教室参加者数(小学生)②親子さわやかスポーツ教室参加者数(親子総数)		実績	260	324		
事業費の実績		単位	21年度 (決算)	22年度 (評価年度決算見込)	23年度 (予算)	備考	
	直接事業費(A)	千円	18,126	18,264	19,831		
	国庫支出金	千円	0	0	0		
	道支出金	千円	0	0	0		
	起債	千円	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0		
	一般財源	千円	18,126	18,264	19,831		
	この事業にかかる職員数	人/年	1.59	1.67	1.67		
人件費(B)	千円	11,012	11,341	11,341			
計(A+B)	千円	29,138	29,605	31,172			
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化 平成22年度から、合宿誘致推進事業費補助金を計上し、競技力の向上、交流人口の拡大を図り、地域経済の活性化に資する。						

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	<b>a</b> a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	<b>a</b> a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	<b>a</b> a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	<b>a</b> a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総合評価	<b>A</b> 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 参加者の固定化が目立つ事業もあるので、多くの市民が何らかの体育事業に気軽に参加できるよう、各種スポーツ事業全体について検討していく必要があると思われる。 また、個々のスポーツ事業についても、それぞれの課題を把握し改善していく必要もあると思われる。

【2次評価】

成 果	<b>a</b>	細事業の構成	<b>a</b>	細事業の進め方	<b>a</b>	コスト効率	<b>a</b>
総合評価	<b>A</b> 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 一次評価のとおり取り進めること。						

【内部評価委員会】

意見	
----	--